

CCI茨城 ログハウス組立実践 中学生60人が建設業体験

県魅力ある建設事業推進連絡会議（CCI茨城）は14日、那珂市立第一中学校で2回目の建設体験学習を実施した。1年生60人が参加し、ログハウスの組み立て作業やさまざまな建設機器を体験した。

開会式で県建設業協会建設未来協議会の鈴木達二会長が「建設業は究極のものづくり。安全第一で作業しながら、スケールの大きさ



鈴木会長

を体験してほしい」と生徒たちに呼び掛けた。

ログハウスの組み立てでは、校倉造の一部を体験。鋸やハンマーを使って、壁面を組み立てた。そのほか、木製ベンチの設置やドローンの操縦、高所作業車

に搭乗しての清掃作業を順番に体験。参加した生徒ら



生徒がログハウス製作を体験した

は、作業を上手く行う方法について話し合い、楽しみながら体験に取り組んだ。建設体験学習は、全3回を計画しており、次回開催は2024年1月25日。第2回までに製作したログハウスの引き渡し式を執り行う。